

目標達成計画

作成日: 平成28年10月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	〈災害対策について〉 自主訓練を含め、毎月避難訓練を行っているが、より効果的な訓練になるように検討が必要である。	地域の方の協力を得ながら、災害時に備えた効果的な訓練を行い、災害時に備えることができる。	①運営推進会議を活用し、地域の方にも訓練に参加して頂く ②災害時に地域の方の協力が得られるように働きかけを行う。また、GHも災害時に地域の方の受け入れを行うことを地域に周知する ③老健と連携を図り、水害時の訓練を年2回行う ④火災時の2次避難場所を確保し、誘導を含めた訓練を行う ⑤災害時に、迅速に職員が駆けつけを行えるように経路を数パターン検討する	12ヶ月
2	31	〈重度化や終末期に向けた支援〉 重度化や終末期において、可能な限り環境を変えず、利用者様がより安心出来る環境で過ごせるように体制を整える必要がある	重度化や終末期において、ご家族様の協力を頂きながら、最善の支援が行えるように努める	①重度化や終末期について、利用者様の意向を尊重しながらご家族と話し合いを行う ②終末期では、ご家族様の支援を得られるように働きかけを行う ③終末期の支援が得られるか主治医と相談を行う ④利用者様が苦痛なく最後を迎えられるように、職員研修を充実させ体制を整える	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。